

2026/6/12 企画セッション KS-7  
 A会場 (展示ホールC) 14:00~15:30

## 2030年の製薬企業を創る ~AIが描く業務変革と創薬支援~



中外製薬  
 デジタル戦略企画部  
 部長

金谷 和充



中外製薬  
 デジタルソリューション部  
 AI変革推進G

水谷 圭佑



中外製薬  
 バイオメトリクス部  
 臨床SIG

高野 達人



中外製薬  
 デジタル戦略企画部  
 テクノロジー探索G

田屋 侑希

従来の創薬プロセスは10年以上、数千億円の投資を要し、成功率は3万分の1という厳しい現実がある。AI技術はこの状況を劇的に変革する可能性を秘めているが、まず実現すべきは創薬を支える業務プロセスの効率化である。研究開発業務、データ解析、情報活用といった多様な領域でのAI活用が、創薬期間の短縮、開発コストの削減、成功率の向上といった多面的な価値創出の基盤となる。本セッションでは、経済産業省DX銘柄に選定された製薬企業2社の実践を通じて、AI活用による業務変革と創薬支援の現在地を検証する。

2026/6/9 インダストリアルセッション 2B5-IND-3  
 B会場 (展示ホール仮設1) 16:30~16:45

## 中外製薬における先端技術探索の取り組み



中外製薬  
 デジタル戦略企画部  
 テクノロジー探索G マネージャー

徐 慧娟

中外製薬は、「デジタル技術でビジネスを革新し、社会を変えるヘルスケアソリューションを提供する」をスローガンに掲げ、AIを全社戦略の中核に位置づけ、医薬品の創製から患者さんへ価値を届けるまでの全バリューチェーンでAI・データ技術の活用を推進している。本発表では、デジタルトランスフォーメーションユニット内で先端技術の探索と検証を担うテクノロジー探索グループの取り組みを通じて、「企業における先端技術探索とは何か」を考察する。個別技術の詳細には踏み込まず、不確実性の高い技術をどのような視点で評価し、仮説検証を進め、どの段階で手放す判断を行うのか、その考え方やプロセスを共有する。これらを通じて、今後の共同研究や技術検証に向けた新たなパートナーシップの可能性について議論したい。

2026/6/8-12 企業ブース  
 展示ホール 51番

本ブースでは

- ・AIを活用した研究開発、DXの取り組み紹介
- ・製薬企業とのパートナーシップ機会
- ・インターン募集情報

をご紹介します

協業先をお探しの企業の皆様、製薬×AIの現場に挑戦したい学生の皆様、ぜひお越しください。

## 演題一覧



中外製薬  
バイオメトリクス部  
統計プログラミングG

高橋 慶多

2026年6月8日(月) 14:10 ~ 15:40, ポスター発表  
Y会場 (展示ホールAB-1), 講演番号: 1Yin-A-27

COUGHVIDデータセットを用いた咳音によるCOVID-19 検出と深層学習モデルの説明可能性の検討



中外製薬  
デジタルソリューション部  
AI変革推進G

水谷 圭佑 (共同発表者)  
\*メイン発表者はインターン生

2026/6/8日 (月) 14:10 ~ 15:40, ポスター発表  
Y会場 (展示ホールAB-1), 講演番号: 1Yin-A-29

マルチモーダル創薬基盤モデルにおける未知タンパク質への外挿性の検証



中外製薬  
バイオメトリクス部  
ヘルスケアデータサイエンスG

長尾 幸子

2026年6月9日(火) 14:00 ~ 15:30, ポスター発表  
Y会場 (展示ホールAB-1), 講演番号: 2Yin-A-09

iCureCeliacレジストリデータを使用したセリアック病の症状に基づく患者層別化と症状予測可能性の探索的検討



中外製薬  
デジタル戦略企画部  
テクノロジー探索G

白井 和英

2026/6/10 (水) 9:30 - 11:00, ポスター発表  
Y会場 (展示ホールAB-1), 講演番号: 3Yin-A-26

Vision-Language-ActionモデルのLaboratory Automation適用におけるタスク評価指標と言語グラウンディングの課題



中外製薬  
バイオメトリクス部  
ヘルスケアデータサイエンスG

三井 和麻

2026/6/9日 (火) 16:45 ~ 17:00, 口頭発表  
I会場 (中会議室202A), 講演番号: 2I5-OS-7a-06

臨床試験の成否予測: LLMを用いた試験結果の成否判定タスクの検討



中外製薬  
バイオメトリクス部  
ヘルスケアデータサイエンスG

茶谷 良一

2026/6/9日 (火) 17:45-18:00, 口頭発表  
I会場 (中会議室202A), 講演番号: 2I6-OS-7b-02

医薬品の臨床開発における疾患評価項目探索を支援するナレッジグラフ・生成AI統合アプリケーションの開発



中外製薬  
医科学薬理部  
臨床バイオマーカー測定G

二谷 悦子英

2026年6月9日(火) 18:15 ~ 18:30, 口頭発表  
I会場 (中会議室202A), 講演番号: 2I6-OS-7b-04

遺伝子発現の局在情報予測可視化による臨床組織サンプル特徴の把握



中外製薬  
製薬研究部  
プロセス化学1G

森下 敏治

2026/6/10日 (水) 9:15 ~ 9:30, 口頭発表  
F会場 (メインホールB), 講演番号: 3F1-OS-8-02

知識グラフと生成AIを統合した有機合成実験情報活用システムの開発



中外製薬  
製薬研究部  
プロセス化学1G

堀 晴可